

令和8年度 第1回 学校運営協議会 議事録

	校名	大阪府立とりかい高等支援学校
	校長名	吉田 実
開催日時	令和8年6月19日（金）14：30～16：30（6限に授業見学）	
開催場所	大阪府立とりかい高等支援学校 校長室	
出席者（委員）	瀧本 一夫、川橋 健太郎、森川 晶平、林 義平、佐藤 亜紀子、紺野 由理	
出席者（学校）	吉田 実、金田 裕介、折橋 清暢、水嶋 育美、島田 真理、加藤 洋介、大井 雅晴、樽本 祐生	
傍聴者	1名	
協議資料	①次第 ②学校運営協議会 実施要項 ③学校運営協議会 委員名簿 ④学校運営協議会 事務局名簿 ⑤令和8年度 学校経営計画および学校評価 ⑥中西金属加工 ものづくりチャレンジカップについて ⑦令和8年度 使用教科用図書一覧 ⑧令和8年度 4月25日（土）土曜参観保護者アンケート ⑨令和7年度3年生（11期生）進路状況について ⑩地域交流 淀川わいわいガヤガヤ祭りについて ⑪1年生（14期生）職場見学週間について ⑫鳥飼なすワンぐるっとラリーチラシ	

議題等（次第順）
（1）令和8年度 学校経営計画について （2）中西金属加工 ものづくりチャレンジカップについて （3）令和8年度 使用教科用図書一覧 （4）令和8年度 4月25日（土）土曜参観保護者アンケート （5）令和7年度3年生（11期生）進路状況について （6）地域交流 淀川わいわいガヤガヤ祭りについて （7）1年生（14期生）職場見学週間について （8）その他、質疑応答
協議内容・承認事項等（意見の概要）
<u>（1）令和8年度 学校経営計画について</u> 【校長】 令和8年度の学校経営計画に示した学校の基本方針として、就労を通じた自立と社会参加の実現を掲げつつ、近年は卒業時の就職だけでなく、生涯にわたり働き続ける力の育成へと重点を置く。あわせて、

中期目標として、特色ある教育活動の充実、教員の資質向上と組織力の強化、地域・企業・福祉機関との連携推進、働き方改革の推進をしていく。

今年度の主な取り組みとしては、アレルギー対応の徹底や生活習慣の確立、不登校生徒への支援、ICTと実体験を組み合わせた教育の推進、生徒の進路指導の充実を図る。

また、生徒が自ら考えや感情を言語化し発信できる力の育成や、人権意識の向上も重要な課題ととらえている。

さらに、教員については、専門性向上と人材育成を進めるとともに、意見共有や業務改善を通じて組織風土の改善を図る必要がある。加えて、地域連携や国際交流の推進、業務効率化による時間外勤務の削減など、学校全体として持続可能な運営体制の構築をめざす方針である。

【委員】

質問：高等学校への支援、地域支援の充実について具体的にどのような事をするか。

【校長】

高等学校に支援の必要な生徒がどんどん入学している現状で、サポート校が担ってきた高校への支援を、本校のリーディングスタッフも支援に向かえるよう、専任加配となった。まだ定着していないが、今後ニーズが増えれば、訪問相談にも当たることになる。

【委員】

高等学校を卒業した支援の必要な方が、障がい者就業・生活支援センターに支援を求めて相談に来られるケースが増えている。そういった相談の中には事情が複雑なケースもある。また高等学校の先生方は、障がい者雇用をしている企業とのつながりが少なく、職場開拓にも苦慮されている様子である。企業側も学校との連携が必要と考えているので、企業と高等学校をつなぐ機会があればと思う。

【委員】

質問：学校の先生方の労働環境、長時間労働についてはどのような状況か。

【校長】

タイムカードで勤怠管理を行っているが、本校では時間外在校等時間は比較的少ない方である。事前申請をすれば、府の管理外の場所で教育職員端末機が利用できるようになっているのだが、会議を短くしたり、無駄を省いたりという形で、時代に合った働き方改革を進めたい。

【委員】

質問：新しい形での「卒業生による進路学習」ではどのような事を実施するのか。

【進路指導主事】

「卒業生による進路学習」は毎年行っている取り組みで、卒業後1年めの先輩を呼んで講話をしてもらっている。今年、創立から14年めを迎え、卒業生の数もずいぶん増え、それぞれのキャリアを積んでいることや、様々な職種についた卒業生がいることを踏まえ、色々な卒業年度の卒業生を呼んで、講話をしてもらうことを考えている。

【委員】

先生方が生徒の細かいところまで考えており、生徒たちのことを理解するために勉強をしているのだなと感じた。

【委員】

めざす学校像について、生徒が地域に参加することは大切だが、「生徒が主体的に参加する、参加して自分に充実感を感じられるような力を育てる」ということが伝わる文章だとより良い。「働き続ける力」についても、「やりがいを持って働き続ける力」が大事である。

新規に取り組む内容がたくさんあるが、従来の取組みを発展的に解消して新しくするということがよいか。「支援計画、移行支援計画」の改訂については一部の教員に負担がかかっていないか心配である。

【校長】

教育支援計画・移行支援計画については、府で統一した校務支援システムを使うことになった。業者がやるべきことでも、教員が担っている部分がある。

(2) 中西金属加工 ものづくりチャレンジカップについて

【生産技術科教諭】

大阪府と中西金属加工が連携して2年前から開催されている、府立支援学校の職業科等で作った製品についてのコンクールで、本校では始まった年から生産技術科で作ったものを出品している。

昨年度11期生が制作した「スマートフォンスピーカー」が決勝に進み、会場でプレゼンテーションを行った。

「フュージョン賞」を受賞した際のプレゼンテーションの動画と、実際の商品を紹介した。意見、質問ともに特になし。

(3) 令和8年度 使用教科書選定について

【教務主任】

今年度の使用教科書を紹介した。

意見、質問ともに特になし。

(4) 授業参観アンケート（4/25：土曜参観）について

【教務主任】

4月25日の土曜参観のアンケートでは、紙とGoogleフォームでアンケートを回収した。当日参観した家庭数は約80件、そのうち10件の回答があった。

【委員】

質問：アンケートの回収率が低いことについて、学校側では何か対応を考えているか。

【教務主任】

その時にアンケートを回収するのは難しく、アンケートの収集期間を延ばすなど工夫している。

不満があるとか、特別良かった、となればもう少し回答が増えるかもしれない。

【委員】

アンケートを無記名にし、見学した教科名と「良かった」などの項目に○をしてもらう、といった手軽なアンケートにするなど、回収率を上げる工夫があればよいかもしれない。

（５）令和７年度３年生（１１期生）進路状況について

【進路指導主事】

卒業生が３０名、うち就職が２６名（自己就職２名含む）、福祉サービスの利用が３名となった。職種では、事務職が６名、接客調理補助が７名で、製造や清掃が少なかった。就職して２ヵ月が過ぎたところで、障がい者就業・生活支援センターとアフターフォローに回っているところ。今のところ離職者はない。今後もアフターフォローを継続し、キャリア相談会を開催するなどして定着支援を行っていく。

【委員】

質問：時間を守る、挨拶ができる、一定時間作業ができる、といったことが子どもたちに求められていたが、今も変わらないのか。

【進路指導主事】

今も変わっていない。逆にいえばその力があれば、就労できるようになってきている。これまで訓練校や就労移行支援事業所へ進んでいた生徒たちが、卒業後すぐに就労できるようになっているが、働くうえで大事なことは今も変わっていない。

（６）地域交流 淀川わいわいガヤガヤ祭

【地域支援部長】

毎年参加している地域のイベントである。今年度は生徒の参加希望が多く、にぎやかな販売学習となった。天候にも恵まれ、たくさんのお客様に本校の製品を購入していただき、励ましの言葉もかけていただいた。

【委員】

質問：参加することで生徒に変化はあるか。

【地域支援部長】

一人では尻込みしてしまう生徒も、今年度のようにたくさんの生徒の参加があったことで「頑張ってみよう」と思え、接客販売ができるようになっていく。地域の方とのふれあいが良い刺激となって、生徒は勇気をもらっている。

（７）１年生（１４期生）職場見学週間について

【進路指導主事】

１年生は毎年５月中旬から進路学習が始まり、この時期に職場見学週間を設けている。JFR クリ

エから講師にお越しいただき、ビジネスマナーに関する授業を実施し、ダイキンサンライズ摂津、お菓子のよしや、立命館プラスへ全員で見学に行った。学年全員でバスに乗って移動することや、徒歩での移動も良い経験となった。8月末からは職場体験実習を実施し、企業実習に向けて取り組んでいきたい。

【委員】

実際に企業で働いている方からどんな仕事をしているか、どんなところにやりがいがあるか、についてのインタビューや、写真が載った冊子や事例集のようなものがあたらいい。障がい者就業・生活支援センターでも作ってみたいと思っている。企業のインタビューでお褒めの言葉などがあれば、エンパワメントになる。ご家族がどんな気持ちで就職を後押ししたのかといったインタビューも、とりかえを選ぶ保護者の参考になるのではないかな。

【委員】

質問：この取り組みを通して、生徒たちの感想で何か印象に残ったものはあるか。

【進路指導主事】

見学に行くことで働く具体的なイメージが持てたようだ。見学後の進路面談で話をすると、例えば今回見学した3つの会社のうち、自分にはどの企業が良いと思うかなど、具体的に考えられるようになっていた。

また、「失礼します」といったあいさつも、意識して自主的にできるようになっている。

(8) その他、質疑応答

【委員】

自転車通学の生徒が多いように見受けられる。道路交通法も変わり、自転車への違反取り締まりもあるが、どのような指導をしているか。

【生徒指導主事】

今年度は年度当初に全校集会で話をする機会を作り、違反すると罰金が科せられる、どのような行為が違反になるかについて周知している。それに加えて、各学年で実態に応じた交通安全指導を行っている。

【教頭】

お知らせで「鳥飼なすワンぐるっとラリー」のチラシを渡して紹介した。
摂津市商工会が主催し、鳥飼なすの料理を提供する摂津市内の飲食店をスタンプラリーで回る地域のイベントである。本校は、そのイベントに参加する飲食店に、食とみどり科で栽培した鳥飼なすを提供することで参加している。(4年め)

次回の会議日程

日時	令和8年 11 月9日（月） 14：00～16：30
会場	本校校長室および各教室（6限に授業見学を予定）